

# 火おこし

横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター

みなさんは大昔の発火方法を見たことがありますか。たまにはテレビで放送する事がありますから、かなりの人が、知るようになりました。しかし目の前でやる人を見た人はそれほど、多くないでしょう。目の前で行われるとこげくさいにおいがしてくるし、シュシュという独特の摩擦音がするので、テレビで見ているのとひと味もふた味もちがうことがわかります。さあ、体験しましょう。子ども達は火がついた時の喜びはひとしおです。

【対象年齢】 小学校4年生以上

【所要時間】 1時間

一機 200円で貸し出しします。計画表提出の際にお申し出ください。

## 【貸出物】

- 1) 心棒
- 2) 横木ハンドル
- 3) ヒキリ板
- 4) 麻ひも
- 5) スプーン



## 【応用】

炊事と併用して行うこともできます。

キャンプファイアの火を火おこしでおこす。

## 【火起こし方】

- ① 麻ひもをほぐし、ほぐしたもので真ん中をへこませ、鳥の巣のようにしておく。



- ② 火おこし器の横木ハンドルを上下に動かし、火種を作る。



- ③ できた火種を軽く吹き、赤くなるようにする。(強く吹かない。) スプーンですくう。



- ④ 火種をつぶさないようにして、包み込み、火ばさみではさみゆっくり回す。

